

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地震や水害を想定した避難訓練は実施していない。防災用品の準備や水、非常食の備蓄について体制を整えなければならない。	災害時に入居者が避難できる方法を職員が身につける。非常食や水等備蓄して災害時に備えておく。	地震や夜間を想定した避難訓練を実施する。災害時には近隣住民に協力していただけるように日頃から話し合いをしていく。防災用品を準備し非常事態に備える。	3～6ヶ月
2	10	家族会を実施したが、ご家族から意見や要望等はなく、アンケートの実施も出来なかった。面会に来られた時に支援状況を説明し、要望等聞いているが特になくそれで終わってしまっている。	意見や要望等が言い易い環境作りをしていく。	家族会を実施した時に、ご家族だけで話し合う時間を設ける。	3ヶ月
3	4	ホーム内での活動内容や入居者状況の報告が中心になっている。ホーム内での問題等を提示することはあまりなく、参加メンバーも毎年同じである。	ホームでの問題等を提示することで色々な意見をいただき、サービスの向上に役立てる。	職員会議等で議題を話し合い、運営推進会議で取り上げ意見をいただく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。